

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本広域「サイクリングインスタラリー」
事業主体 (連絡先)	信州サイクリングプロジェクト 0263-32-9230
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 ア. 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,686,000 円 (うち支援金 : 3,748,000 円)

事業内容

1、「信州アルプスフォトチャリー」の実施

概要: 自転車による Instagram を用いたフォトラリー企画。松本市街地、松本広域にチェックポイントを設定し、観光周遊を促す。昨年より期間を長く設け、広いリーチを目指した。

2、テレビ展開

情報番組内での企画として実施。元五輪代表の鈴木雷太氏や県内タレントに出演頂き、策定ルートを基に、実際のコースを試走、コースや地域の PR を図り、自転車観光や自転車利用について多面的に周知、認知した。



【信州アルプスフォトチャリー】
グランプリ作品

【目標・ねらい】

- ① サイクルツーリズムの活性化
- ② 観光周遊により観光資源の認知向上
- ③ 自転車利用促進

事業効果

1、「信州アルプスフォトチャリー」

Instagram 公式アカウント：フォロワー483人

投稿数：1240 作品

県内外の幅広い層の参加者を獲得することができたがまだライトユーザーへの訴求が課題だと感じた。SNS での発信により、魅力的な観光地・景勝地が広く PR できている。

2、テレビ展開

情報番組内での企画として実施。元五輪代表の鈴木雷太氏や県内タレントに出演頂き、魅力を発信できたことで多くの投稿に繋がり、かつ地域の観光資源や景勝地を再認識してもらった。

※自己評価【B】

【理由】

参加者数も確保でき、また PR もしっかり行えたと思える。今後は新規の参加者も増やすため、当企画だけでなく新たな施策も今後考えていき、サイクルツーリズムの活性化により地域活性化を目指したい。

今後の取り組み

今後も継続して企画を実施していき、認知・利用を増やすことで「サイクルツーリズム」を定着させて行きたい。また昨今のコロナ事情でイベントの在り方等、新しい様式に変わりつつあるため、スマホさえあれば個人で参加でき楽しめる企画を新たに構築し、認知の幅を広げていきたい。併せて自転車利用促進に力を入れている自治体も多く見られるので、当事業で培ったノウハウや、構築したツールをうまく活用することでタイアップを図り、長期的な継続実施を目指したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある